

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

10

Oct 2016
Vol.257



ときめき人

高橋 哲郎さん

【特集】

夏に挑む

【写真集】

笑顔に満ちた 登米市の夏祭り

【今月の表紙】

市中学校総合体育大会 駅伝競走大会から

Proud!

被災地の復興を支援しよう

Japan

夏に挑む

この夏、各種全国大会で活躍した本市の小中高生たち
彼らの夏の挑戦に迫る



千枝

Chieda
Hiiro

紘

佐沼小6年
迫町大網東

第52回和道会 全国空手道競技大会 小学6年男子の部優勝

第52回和道会全国空手道競技大会は8月20、21の両日、日本武道館で開かれた。宮城県代表として出場した千枝は、4年ぶり2度目の優勝を果たした。

千枝は、過去にこの大会で準優勝1回、3位2回と、所属する和道会さま(武川秀和館長)はもとより、和道会宮城県本部が期待するスーパーキッズ。

「県予選で負けて、全小(全日本少年少女空手道大会)に出られず悔しかったです。この大会は絶対優勝すると決めていました」と、優しい笑顔に似合わない負けん気をのぞかせる。

持ち味は、圧倒的な攻撃力。どんな相手でも後ろに引かず、得意のきざみ突きと裏回し蹴りを武器に、攻撃を仕掛けていく。

今大会一番の山場は、準々決

勝の西貴音(成友塾三川所属、静岡県戦)。

「初めて対戦する相手でした。自分から攻撃をしないで、引いて待つタイプなのでやりづらかった」。空手では、千枝のような攻撃型の選手と対戦する場合、無理に仕掛けずカウンターを合わせるタイプのことを「待ち」と言う。

試合開始から攻め込む千枝に、かわす西。不用意に攻め込んだところ、突きを合わされ、リードされる。しかし直後に、突きでポイントを奪い返し同点に持ち込む。その後、互いに攻め手を欠き、勝負は旗判定に。旗は4本とも、千枝に上がった。終始攻め込む姿勢が評価された。

迎えた決勝、相手は「待ち」だが、しつかり崩せば勝てる自信があった。試合開始から30秒、得意のきざみ突きで先制。その後は、一進一退の攻防。終盤、千枝が攻め、中途半端な間合いになり、突きを合わされ同点に追いつかれる。

残り時間、旗判定になれば勝つ自信はあったが、それで終わらせない。試合再開と同時に、相手懐へ飛び込み突きを決め、優勝を掴み取った。

空手を始めたのは5歳の頃。知り合いの紹介で和道会

はさまに入門した。武川館長は「当時は、元気で体を動かすのが好きな子どもという印象。ここまでの選手に成長すると、思ってもみませんでした」と成長ぶりに目を細める。

「(三上) 瑛大君と(武川) 史穂君がいたから強くなれました。来年は、3人で表彰に登りたいです」。千枝と三上、武川は同級生。先に入門していた三上と武川に、追いつき追い越せて努力してきた。この3人は各大会で上位を占め、将来を期待されている。

今後の目標を聞いた。「来年は中学生。中学生になると、学年分けがなくなり、3年生とも試合をします。3年生に勝てるよう、稽古を頑張ります。絶対に負けたくないんで」

全日本空手道連盟和道会

国内1350支部、海外250支部、会員約185万人、有段者約18万人(1997年9月現在)を擁し、空手団体としては日本有数の規模を誇る。柔術(神道揚心流)の影響が濃い流派で「さばき」「流し」「押し」「引き」「入り身」「転身」などの技法が特徴。松濤館流、剛柔流、糸東流と並び、空手の4大流派の一つに数えられている。

「絶対負けたくない」

全国高校総合体育大会

アーチェリー

矢を放つ瞬間が気持ちよさそうだと思います。高校から始めました。

初めての全国大会、目標は予選通過でした。会場の雰囲気にもまれ、フォームが崩れてしまいました。点数が伸びず、予選を突破できませんでした。

来年に向けて、心身ともに鍛え、ベスト8以上を目指します。



千葉秀真 (登米総合産業高2年)

全国中学校体育大会

柔道女子 70kg 超級



佐々木あすか (佐沼中2年)

初めての全国で、緊張がほぐれないまま試合が始まり、体が動きませんでした。

自分から技を仕掛けようと思っていたのですが、逆に攻め込まれました。相手に投げられ、袈裟固めで押さえ込まれて一本負け。本当に悔しかったです。

来年は、個人、団体両方で全中に出場できるよう、練習を頑張ります。

全国小学校陸上競技交流大会

走り高跳び

市大会では2位でしたが、県で1位になれてうれしかったです。

全国では、県大会で出した自己ベスト1.34の更新を目指しました。結果は1.25で36位。空中動作など、全国のレベルの高さを肌で感じました。

中学校では野球部に入りたいです。早くレギュラーになれるよう頑張ります。



加藤丈一郎 (中津山小6年)

全国小学校陸上競技交流大会

走り高跳び



佐々木直実 (南方小6年)

入賞のボーダーライン1.30を目指し跳びました。踏み切りのタイミングが合わず、バーに突っ込むような感じで跳んでしまいました。結果は1.15で43位。自己ベストの1.23より、ずっと低かったのが、悔しかったです。

中学校では、陸上部に入り、走り高跳びを続けたいと思います。

「絶対あきらめない」

橋沼

Hashinuma Shin

新

登米高3年 中田町長崎

全国高校総合体育大会 カヌー・スプリント競技 男子カヤックシングル200メートル

3位



8月8日から12日まで、山口県岩国市中山湖特設カヌー競技場で開催されたカヌー・スプリント競技。男子カヤックシングル200メートルで、3位に入賞した。

「最後のインターハイ、のどから手が出るほど欲しかったメダル。3位だと分かった瞬間、これまでお世話になった監督や仲間、家族、中学時代のコーチなど、みんなの顔が頭に浮かびました」と喜びの表情を見せた。

大会直前、ベストタイムを更新するなど、万全のコン

ディションでインターハイに望んだ。しかし、シングル500メートルでは決勝に駒を進めるも、まさかの9位に沈んだ。インターハイ決勝独特の雰囲気にもまれ、本来の力を出せずにレースを終えた。

500メートル終了後、橋沼は工藤大将監督に質問した。

「200メートルは行けるでしょうか」

このままで終わりにたくない。しかし、500メートルの失敗から弱気になっていた。

「お前のパワーと技術は間違いない。国内トップクラス。

それを出さずに終われないだろう。200メートルで暴れてこい」

工藤は、論しつつもげきを飛ばした。

翌日開かれた200メートルシングルは、予選、準決勝共に1位で決勝へ。500メートル敗戦のショックは消えていた。

運命の決勝、ここでまさかの出来事が。得意のスタートで、パドル操作を誤り大きくバランスを崩す。順位はほぼ最下位に。

「やってしまったと思ったけど、腹をくくって開き直りました。尋常ではないペース

でパドルをこぎ続けた。

圧巻の追い上げ劇だった。スタート直後、トップと3艇身以上あった差を、見る見るうちに縮め、最後は1艇身まで迫った。勝負に「たら、れば」はない。しかし、「スタートが完璧であれば」と思わせるレースだった。

工藤は「ある意味、橋沼らしさが凝縮されたレースでした。ここであんな失敗するのって(笑)。でも、その後の追い上げはすさまじかった。教え子ながら鳥肌が立ちました」と目を細める。

ここまでの橋沼の道のりは、決して平坦ではなかった。中3時に腰を疲労骨折。その影響から、一時はカヌーを辞めることも決意した。5月に開かれたジュニア日本代表選考会では、有力候補に上げられながらも、結果を残すことができなかった。

「諦めないで続けてよかったです。でも、これで満足はしていません。10月に開かれる岩手国体では、絶対に日本代表に勝ちます」

すでに橋沼の目線は、国体の金メダルを捉えている。



第52回和道会
全国空手道競技大会
高校男子団体組手 3位

三上冬馬(登米総合産業高1年、中田町駒牽)
藤原涼太(登米総合産業高2年、迫町山ノ神)
千葉良樹(小松大谷高1年、中田町仲町出身)
千葉宏樹(仙台城南高3年、中田町仲町出身)
佐々木裕輔(仙台城南高3年、大崎市出身)

写真左から、藤原、三上

全国で、強豪として名を轟かす和道会。昨年の世界大会、シニア男子個人組手84kg以下級で工藤開(現日本代表)が、カデット男子個人組手で千葉良樹がそれぞれ優勝している。和道会全国空手道競技大会高校団体組手では、一昨年は優勝、昨年は準優勝しており、今大会も活躍が期待された。

高校団体組手には、和道会がさまざまに所属し、県内外で活躍している精鋭5人でエントリーした。

1回戦は不戦勝となり、迎えた2回戦。オーダーは、先鋒千葉(良)、次鋒佐々木、中堅藤原、副将千葉(宏)、大将三上で臨んだ。実績、経験共に申し分ない二人を前に置き、勝ち星を先行させる作戦を立てた。

結果、先鋒勝利、次鋒勝利、中堅引き分け、副将勝利と、3-1で勝利。大将に勝負を回さない完璧な内容だった。迎えた準決勝、白水修養会(埼玉県)との対戦。相手は待ち主体の試合展開を得意とするチームだ。

先鋒千葉(良)は、相手が攻めてこないことから、フェイントなどで仕掛けるも崩し切れない。試合終了間際、焦れ

て攻撃に出たところ、カウンターの突きを入れられ、まさかの敗戦。痛い星を落とす。次鋒戦、ここを落とすと厳しく、絶対に勝ち星が欲しいところ。佐々木は開始から圧倒的に攻め込み、大差で勝利し、五分の星に戻した。

中堅藤原は「個人戦でも戦った相手との再戦。ここで取り返したい」と意気込んだ。先制するも、取って取られてのシーソーゲームとなった。同点で迎えた終盤。攻め込んだところ、相手の間合いになり突きを決められた。「分かっていました」と藤原は敗戦を悔やんだ。

後がない副将戦。1-2とリードをし、待ちの形を崩さない相手に、千葉(宏)がカウンター突きを決められ万事休す。1-3で敗れた。

出番のなかった三上は「試合に出られなかったのは残念でした。しかし、優勝できなかったことが悔しいです」と振り返る。

「優勝できなかったのは残念ですが、負けたことはよい勉強。敗戦から足りないものに気づいたので、選手はうなづいた。」



写真左から、佐々木歩(3年)、菊地亜美(2年)、佐藤史織(2年)、大槻のりか(2年)、石川愛梨(3年)

佐沼高ボート部

全日本新人選手権大会
女子舵手付クォドルプル優勝
(佐々木歩、石川愛梨、大槻のりか、佐藤史織、菊地亜美)
男子シングルスカル 5位 佐藤 樹

全国高校総合体育大会
ボート競技
女子ダブルスカル準々決勝進出
(佐々木歩、佐藤史織、大槻のりか(補欠))

全国高校総合体育大会ボート競技は7月29日から8月1日まで、島根県雲南市さくらおろち湖ボート競技施設で開催された。

県大会を制覇し、初のインターハイの切符を手に入れた佐々木、佐藤、大槻の3人。県大会後の東北大会は、準決勝でわずかに及ばず順位決定戦へ。結果は6位と、納得できるものではなかった。

東北大会以降約2カ月間、インターハイでの目標である決勝進出に向けて、練習で徹底的に追い込んだ。

迎えたインターハイ。「いつも通り」を心がけた佐々木、佐藤。持ち前の粘り強いこぎで、予選を3位で通過。準々決勝に駒を進めた。

4チーム中、上位2チームが準決勝に進む。同じ組には、東北大会で勝てなかった西会津高校(福島県)が、「東北大会で勝てなかった分、ここでしっかり勝ちたい」と静かに闘志を燃やした。

準々決勝はスタート直後から、佐沼と七尾高(石川県)、西会津高が三つ巴のデットヒート。残り300mまで団子状態が続く。ここから七尾高が頭一つ抜け出す。すると西会津高もそれについてい



佐藤 樹(2年)

く。佐沼も追いつけるが、惜しくも3位でフィニッシュ。

「準決勝に進めなかったのは残念ですが、2人らしいこぎができました」と2人は笑顔で振り返った。

インターハイから約3週間後、本市のアイエス総合ボートランドで、全日本新人選手権大会が開催された。女子舵手付クォドルプルで優勝、男子シングルスカルで佐藤樹が5位に入賞した。

「インターハイに出場できず、悔しい思いをしました。このメンバーで優勝できたことは、これまでで一番うれしい」とクォドルプルでコックスを務める石川の言葉に、メンバーは笑顔でうなづいた。

男子シングルスカルの佐藤は「3位以内を狙っていたので、悔しい結果です。この悔しさは東北選抜大会で晴らしませ」と次に目を向けた。

来年に向けての戦いは、すでに始まっている。



全国高校総合体育大会
陸上競技 走り幅跳び
決勝進出

昨年のインターハイは、予選敗退に終わるも大舞台で戦える手ごたえをつかんだ。「来年は必ず表彰台に上がる」。そこから1年、全てをインターハイにかけてきた。

平日は学校で基礎的な練習を、週末は競技場で跳躍し、修正、確認する日々を繰り返した。県大会、東北大会で、5 尺72 をマーク。本番に向けて、調子はピークを迎えつつあった。

迎えた本番、待ち焦がれた舞台は、これまでにないほど緊張した。予選で5 尺80 を跳び、大舞台で自己ベストを更新。「決勝はもっと上を狙える」と感じた。運命の決勝。1本目を失敗し、迎えた2本目は「跳んでいる瞬間を覚えていません」。着地点を確認すると6 尺を超えていた。本人も応援団も期待した瞬間、赤旗が上がった。わずかながら、踏み切り板を踏んでいた。3本目は、悪天候の影響で力を出し切れずに終わった。

「人生で一番悔しかったです。次は必ず表彰台に立ちます」。高橋の目は来年の南東北を見据える。

高橋瑞希
Takahashi Mizuki

佐沼高3年
南方町新高石



写真左から、酒井恵、加藤美奈、山内彩未、西崎優花、佐々木菜(全員3年)

全国高校総合体育大会 カヌースプリント競技

登米高カヌー一部

女子カヤックシングル(200 尺6位入賞、500 尺8位入賞)
女子カヤックペア(200 尺6位入賞、500 尺8位)
女子カヤックフォア(200 尺7位入賞、500 尺7位入賞)

シングル=加藤
ペア=加藤・西崎
フォア=加藤・西崎・佐々木・山内・酒井(サポート)

夏に挑む Zoom Up Tome 2016 Special

一昨年、いところが棒高跳びで全中に出場した。その姿を見て「棒高跳びで全国大会に行く」と決め、顧問に棒高跳びへの挑戦を直訴。「今は、体ができていないから無理だ。しっかり鍛えてから挑戦しろ」と体力づくりをしてからの転向を進められた。

棒高跳びは、ポールを曲げてその反発力で跳ぶ。ポールを曲げるには、筋力や走力など、総合的な体力が求められる。1年間、4種競技で体を鍛え、2年進級後、転向が認められた。

転向から1年、目標に向けて着実にレベルアップ。通信陸上県大会で4 尺10 を跳び、全中行きを決めた。「うれしかったですね。早く全中が始まれました」と全中決定の喜びを語る。

全中では、予選で自己ベストを大きく上回る4 尺20 をマーク。決勝での活躍が期待された。しかし、決勝独特の雰囲気でのまれ、記録なしに終わった。「実力不足でした。全中の借りはインターハイで返します」ときっぱり。

千葉の棒高跳び物語は、第二章に突入した。

全国中学校体育大会
陸上競技 棒高跳び
決勝進出



千葉星那
Chiba Sena

米山中3年
米山町千貫

「納得はしている。満足はしていない」
昨年のインターハイは、全種目準決勝敗退に終わった。あれから約1年「インターハイ全種目入賞」を合言葉に、厳しい練習にも耐えてきた。その成果は、県予選全種目2年連続完全制覇という結果が物語っている。
迎えたインターハイ、シングルはジュニア日本代表の加藤が出場。
準決勝は厳しい戦いだった。結果200 尺で、加藤は2位でフィニッシュしたが、3位とコンマ03秒しか差がなかった。決勝は200 尺6位、500 尺8位と共に入賞した。「目標は達成しました。でもメダルが欲しかったです。やりきったので結果なので納得はしています」と振り返る。
ペアは加藤・西崎が出場。大会前、加藤は西崎に「全種目メダルを狙うよ」と話していた。西崎はその言葉にうなづいた。「最後のインターハイ、私もメダルが欲しかったので」。
200 尺の決勝は、3位から6位まで1秒差以内の接戦だった。レース後半粘りを見せたが、メダルにはあと少し届かなかった。
「あと少しだったんですけどね。その少しが届きませんでした」と西崎は語る。
フォアは、加藤・西崎・山内・佐々木が出場。酒井はサポートメンバーとして、万が一に備えて集中を切らさなかった。主将を務める山内は「私と菜、恵が、美奈と優花をどれだけ支えられるかで、順位が決まると思っていました」と振り返る。
佐々木は「美奈は18レース、優花は12レースに出場。とにかく負担を減らしたかったの」と3人で雑用をこなした。フォアは両種目とも7位に入賞した。「全員が力を出し切った結果。納得はしています。でも、監督にメダルを見せたかった」と山内。
「約1年、全員本心に頑張りました。6種目中5種目入賞は胸を晴れる結果です。加藤以外はインターハイで引退、もうカヌーでメダルは取れません。しかし、新しいステージで活躍することが、みんなにとってのメダルだと思えます」と工藤は部員にエールを贈った。

「今年、競泳人生で最悪の夏でした」。

県大会決勝で、自己ベストの57秒88を出し、全中出場標準記録を突破し優勝した。「県大会までは調子がよく、その後もさらに自己ベストを更新できると思っていました」と振り返る。

県大会以降調子を落とし、東北大会では思うようにタイムが伸びず、59秒47の5位に終わった。全中までの2週間、練習で試行錯誤を繰り返すも、調子は上向きにならなかった。しかし、本番前日、よい感触を取り戻した。「これでいける」と思った。

迎えた予選本番、プレッシャーから体が動かない。前半飛ばし、後半は粘りの勝負が千葉の持ち味だが、レース全般を通して元気がなく予選敗退。全中の1週間後、JOCジュニアオリンピックカップでも、本来の力を出し切れず、予選で大会を後にした。

「初めて悔し涙を流しました。もうこんな思いはしたくありません。ゼロから泳ぎを作り直して、来年は絶対リベンジします」

全国中学校体育大会 水泳 100メートルバタフライ出場



千葉悠正 佐沼中2年
Chiba Yusei 迫町下舟丁

夏に挑む Zoom Up Tome 2016 Special

昨年は県大会を制したが、東北大会で破れ、全国へ出場できなかった。今年は、県大会、東北大会ともに3位という成績を残し、ペア初の全中出場を決めた。

全中では、一回戦松山南中(愛媛県)の白川・宮田ペアを4-2で下し、二回戦へ。二回戦は強豪上一色中(東京都)の渡邊・内藤ペアと対戦。好調なサーブを軸に攻め込むが、惜しくも1-4で敗れた。

「高校進学後もテニスを続ける」。2人は誓った。

全国中学校ソフトテニス大会 南方中テニス部白鳥怜・星柊也



写真左から、星、白鳥



全国中学校ソフトボール大会 佐沼中男子ソフトボール部

歴代の先輩たちからの目標「全国で1勝」を胸に、中尾中学校(群馬県)との試合に挑んだ。

1回表佐沼の攻撃、幸先よく1点を先制した。その後は、相手投手陣に押さえられ、自慢の打線は鳴りを潜めた。守備では、初回に逆転を許し1対16で敗れた。服部佑矩主将は「1回裏を守れきれず、相手に流れを渡したのが痛かった」と振り返る。

「全国で1勝」。先輩からの思いを胸に努力は続く。

全国中学校剣道大会 中田中女子剣道部



「苦しくても諦めず仲間につなぐ剣道」で県大会を連覇し、見事2年連続で全国へ駒を進めた。「全国制覇」を目標に掲げた今大会。昨年は予選敗退と悔しい思いをした。その分、今大会にかける思いは並々ならぬものだった。

五ヶ瀬中(宮崎県)と龍雲中(香川県)とのリーグ戦は、2敗で決勝に進めなかった。「攻めを意識し過ぎたのと、絶対に勝たなければという重圧に負けた」と部員一同。

仲間につなぐ剣道同様、思いを後輩につなぎ、来年の活躍を誓った。

「全国8強」を目標に、2度目の全国の舞台に立った迫愛会Jr。初日のリーグ戦順位でグループ分けをし、翌日のリーグ戦1位チームが決勝トーナメントに進む。初日は1勝1敗の2位。運命のリーグ戦2日目、強豪石海JVC(兵庫県)を相手に、フルセット勝負に持ち込むもセットカウント1-2で敗れる。2試合目は、下庄クラブ(福井県)を相手にセットカウント2-0で勝利するも、グループ2位で大会を終えた。

「この悔しさをばねに、また頑張ります」。暑い季節は終わらない。

全日本小学生大会 迫愛会 Jr.



子供自転車全国大会 北方小自転車クラブ



「登米に北方小あり」。県内屈指の強豪が、7年ぶりに全国へ駒を進めた。

大会は、学科と安全走行、実技の3つで競われた。今大会は、20位以内を目標に日々研鑽を重ねた。しかし、目標には届かず37位で終えた。

「運転技術は、上位との差はほとんどありません。学科で思うような点数を取れなかった」と千葉日依里(6年)は悔しさをにじませる。及川龍樹(5年)は「来年も全国へ行きます。チームを引っ張り、練習を頑張ります」と、チーム一同前を見る。

取材を終えて

この夏、多くの子どもたちが、全国の舞台で躍動し、素晴らしい結果を残した。これは、本人や関係者だけではなく、市民全員が誇れるまちの勲章だ。

しかし、今回紹介した子どもたちは、その結果に決して満足していない。

「勝負事は理不尽。努力しても必ずよい成績を残せない。勝ちで終われるのはたった一組。勝ち続けられる人は、ほほいさない。でも、負けたらそれで終わりではない。欠点や長所を再確認し、勝つことや努力の貴さを学べる」

昨年インタビューした、ラグビー元日本代表監督を務めた向井昭吾さんの言葉だ。

その言葉通り、紹介した子どもたちは、上位入賞しても、他大会での負けを悔やみ、次を見ている。これは、本人たちの気持ちはもちろん、教師や外部指導者など、支える人の教えによるところが大きい。

地域の指導者や活動環境があるからこそ、子どもたちはより頑張れる。活動できる土壌は、多くの市民が関わり、長い年月を経て作られてきた。子どもたちが輝ける土壌は、このまちの持つ大きな魅力なのだと、あらためて感じた。

地域の高齢者を救う

人命救助者に感謝状贈呈

人命救助功労感謝状贈呈式は8月29日、登米市消防防災センターで開かれ、人命救助に尽力した東和町米川4区の後藤孝さんと佐藤順一さんに感謝状を贈りました。

東和町米川地内で、6月2日に発生した住宅火災でいち早く現場に駆けつけた2人。住宅の中にいた、足が不自由な90代の女性を、協力して救出しました。鈴木消防長は「二人の適切な判断と行動力のおかげで、市民の命が守られました」と感謝の意を述べました。後藤さんと佐藤さんは「近所に住む者として当たり前のことをしただけです」と語っていました。



「女性が、いつも茶の間にいることは分かっていた」と話す2人。地域コミュニティの重要性を再認識する出来事でした。

経営の難しさを実感

市内の中高生が起業体験

中高生が起業、創業の一連の過程を体験する中高生起業体験プログラムin登米は7月30日から実施、8月6、7日に追町梅ノ木のウジェスーパー佐沼本店の駐車場に模擬店を設置し、かき氷やお好み焼きなどを販売しました。

市内の中高生15人が参加。3つのグループに分かれ、販売商品や事業計画の決定、資金調達など、市内の経営者からアドバイスを受けながら進めました。佐藤友人さん(佐沼高2年)は「結果的には、予定より売り上げましたが、自分たちの見込みとは違いました。商売は、予想通りにいかず難しいです」と話していました。



とつけもの(くじ引き)で、新鮮な野菜を売るなど、中高生ならではのアイデアが生かされていました。

全国コンビニで取得

コンビニで各種証明交付

登米市証明書コンビニ交付サービスオープニングセレモニーは9月1日、セブンイレブン南方支所前店で開かれ、関係者約20人が参加しました。

マイナンバーカードを使い、各種証明書などをコンビニエンスストアで取得できる「コンビニ交付サービス」。夜間や土日・祝日でもサービスが利用できます。

セレモニーでは、テープカットでサービス開始を祝い、布施孝尚市長がキオスク端末(マルチコピー機)を操作して、印鑑証明書を取得しました。取扱店舗は、全国のセブンイレブンとローソン、ファミリーマート、サークルKサンクスなどで利用できます。



マイナンバーカードを端末に置き、指示に従って画面を触るだけで簡単に取得できます。

運動で生まれる笑顔

オリンピックが本市集結

オリンピックデー・フェスタin いしのもりは8月11日、石森ふれあいセンターを会場に開催され、石森地区の子どもたちなど、約90人が参加しました。

訪れたオリンピック(オリンピック出場者)は富谷町出身の森田智己さん(競泳背泳ぎ)や三ヶ田礼一さん(ノルディック複合)など5人。「手つなぎ鬼」や「輪になろう」など4競技で、参加者と共に汗を流し、スポーツの素晴らしさを伝えていました。

参加した相澤七虹さん(中田町境堀)は「どの競技も楽しかったです。馬淵智子さん(ソフトボール)のプレーの話が参考になりました」と話していました。



森田さんは、オリンピックデー・フェスタ初参加。「初めての参加が地元宮城でうれしい」と話していました。

古里の魅力を再認識

異世代で市の魅力を発掘

登米市魅力発掘ワークショップは9月3日、市役所迫庁舎で開かれました。

市を全国にPRするシティプロモーションの取り組みの一環として実施し、市内高校生18人と24~43歳の一般24人が参加しました。このうち高校生は、4グループに分かれて、登米市の魅力のほか、市民の気質や生活面などを意見交換。

千葉茜里さん(佐沼高1年)は「自分の意見が、みんなと話し合うことで、より良くなることに驚きました。登米市が、いろいろな魅力を持ったまちだと気づきました」と古里の魅力を再認識しました。



登米市の特徴や魅力を、付箋紙に書き出し整理。自由な発想に、コーディネーターも驚いていました。

戦争の教訓を後世に

祝祭劇場で戦没者追悼式

登米市戦没者追悼式は8月19日、登米祝祭劇場で開かれ、遺族など約450人が参列し、恒久平和を誓いました。

黙祷後、布施孝尚市長は「私たちは恒久平和を強く願い、誤った歴史を繰り返さないよう、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に伝えていかなければなりません」と式辞を述べました。来賓の追悼のことばに続いて、参列者全員が献花をし、静かに手を合わせ戦没者3459人の冥福を祈りました。参列した金喜作さん(石越町第十三)は「戦争の悲惨さを、後世に語り継いでいくのが私たちの使命」と話していました。



白菊を備え、手を合わせる参列者ら。恒久の平和を亡き家族に誓いました。

原子力災害時における避難計画について

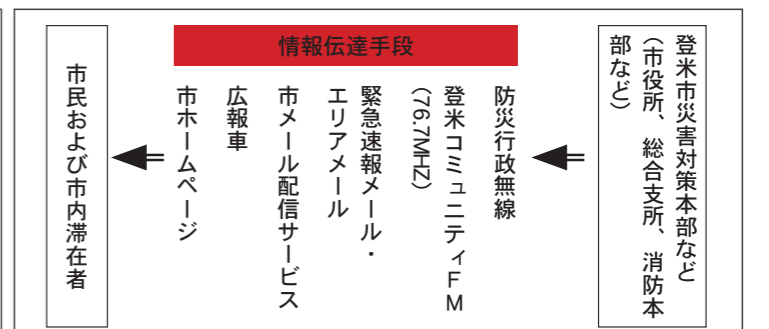
市は、女川原子力発電所で事故が発生した場合に備え、「原子力災害時における避難計画」を作成しました。対象地域は豊里町および津山町となります。避難計画では、避難方法および行政区ごとの避

難先などを示しています。
◆避難対象地域人数・世帯数
 (平成28年1月1日現在)
①豊里町 2096世帯 6743人
②津山町 1118世帯 3472人

◆原子力災害時の情報伝達
 災害発生時に、最も重要なのは「自らの生命は自らが守る」ということです。そのためには、いち早く正確な情報を取得することが必要となります。
 市は、「表1」により、重要な情報をお知らせします。該当地区の皆さんは、事故の状況に応じて、屋内退避や避難などをしてください。取るべき行動は、その都度市から

情報伝達手段により周知します。
 また、市だけではなく、テレビやラジオからの情報も収集してください。
◆避難の行動ポイント
 一般住民および障がい者、高齢者、入院患者などの要配慮者が避難する際の行動ポイントは、次の通りです。
①一般住民および要配慮者に共通する基本的な事項

【表1：情報伝達】



【豊里町の避難先】

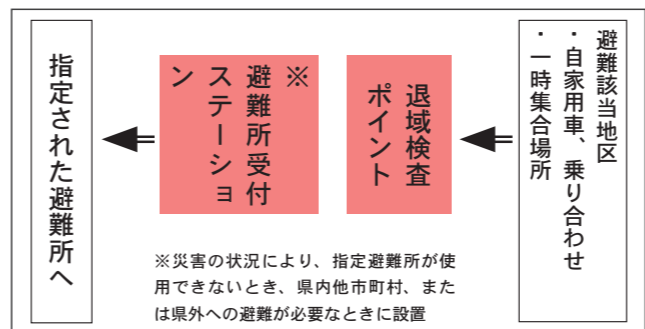
地区名	避難先	一時集合場所	退域検査ポイント
浦 軒	南方農村環境改善センター	豊里小中学校	河川防災ステーション(米山町)
仲 町	南方公民館		
川 前	南方保健センター 南方体育センター		
下 町	南方伝承武道館	豊里公民館	河川防災ステーション(米山町)
上 町	南方定住促進センター		
新 町	南方中学校(体育館)		
横 町	佐沼高等学校(体育館)	米山吉田公民館	河川防災ステーション(米山町)
加々巻	迫武道館		
東二ツ屋	迫体育館		
上谷地	迫公民館	米山東小学校	河川防災ステーション(米山町)
西二ツ屋	迫体育館		
十五貫	迫公民館		
大 曲	佐沼中学校(体育館)	竹花地域 活性化センター	河川防災ステーション(米山町)
竹 花			
保 手	佐沼小学校(体育館)	登米市 クリーンセンター	登米総合体育館(登米町)
長 根	北方公民館		
庚 申	森公民館(体育館含む)		
山 根			
白 鳥			
鶴 波			

【津山町の避難先】

地区名	避難先	一時集合場所	退域検査ポイント
東下在	石越中学校 (体育館・武道館)	柳津小学校	登米総合体育館(登米町)
西下在			
平形			
元町第一	石越小学校(体育館)	津山若者体育館	登米総合体育館(登米町)
元町第二			
本町一丁目			
本町二丁目			
本町三丁目	石越体育センター	津山老人福祉センター	登米総合体育館(登米町)
本町四丁目			
宮町			
小川町	石越公民館	津山老人福祉センター	登米総合体育館(登米町)
石 貝			
入 沢			
黄牛町	石越保健センター	津山公民館	登米総合体育館(登米町)
横山1区			
横山2区			
横山3区	中田農村環境改善センター	横山小学校	登米総合体育館(登米町)
横山4区			
横山5区			
横山6区			
横山7区	中田保健福祉会館	横山小学校	登米総合体育館(登米町)
横山8区			
横山9区			
横山10区	中田老人福祉センター	横山小学校	登米総合体育館(登米町)
横山11区			
横山12区	石森ふれあいセンター	横山小学校	登米総合体育館(登米町)

※1 退域検査ポイント：放射性物付着の有無を検査する場所。付着している場合は除染する
 ※2 安定ヨウ素剤：放射性物質を体内に取り込まないようにする薬剤

【表：一般的な避難イメージ】



いつまでもお元気で

おめでとうございます
 祝100歳



鈴木 よしみさん
 (南方町・大岳)
 大正5年8月4日生まれ

南方町吾下の生まれ。鈴木家に嫁ぎ、夫喜喜さんと家業の農業を営み、5人の子を育て上げました。また、孫14人、ひ孫17人、やしゃこ1人に恵まれています。現在は、中田町の老人介護施設に入所しています。明るい性格で社交的なよしみさん。若い頃から、友達とおしゃべりが好きで、施設内でもみんなに話かけています。
 体は丈夫で健康そのもの。50年ほど前に胃のポリプの手術をした以外、大きな病気はありません。90歳まで、自転車で用足しに出かけていました。息子の哲雄さんは「これからも、元気で長生きしてほしい」と話していました。



高橋 亙さん
 (東和町・米谷1区)
 大正5年8月11日生まれ

東和町米谷の生まれ。28歳で結婚し、2人の子に恵まれました。教職に就き、主に市内の小中高で教壇に立ちました。退職後は書道教室を開室。次子を担う子どもたちの育成に貢献しました。何歳になっても「自分のことは自分でする」を心掛け、庭の掃除をしたり、服を一人で着たりします。

栗原市志波姫の生まれ。21歳で結婚し、子ども3人を育てました。結婚後は夫勉さんと、田や畑を開拓、機械が無い中でも立派な農地に仕上げました。農業の傍ら、仙台の洋裁学校に通い、裁縫士の資格を取得。近所の人たちに裁縫を教えました。5年前まで一人暮らしでしたが、大変きれいな好きで屋敷内には草一本ないほどです。
 現在は、米山町の老人介護施設に入所しています。ユーモアがあり施設内では、職員皆さんへの気遣いも忘れません。娘の栄子さんは「ここまで長生きしたのは、本人の丈夫な体と皆さんのおかげ」と感謝していました。



千葉 もとさん
 (米山町・八軒小路)
 大正5年8月13日生まれ

- ①原則、自家用車避難とし、可能な限り一世帯1台とします。自家用車が無い人は近所の人と乗り合わせてください
- ②自家用車などの避難が困難な場合、一時集合場所等から、バスなどで避難してください
- ③自力および近隣住民との乗り合わせや、一時集合場所への移動が困難な場合、市(各総合支所)へ申し出て、市公用自動車など、公的機関の車両で避難してください
- ④避難時は、退域検査ポイント

- ⑤通所施設の利用者や病院への入院患者は、避難すること健康状態に危険を及ぼす場合、屋内退避を優先する場合があります。(一般的に遮へい効果や気密性が比較的高い、コンクリート性の建物への屋内退避が有効)
- ⑥避難指示と同時に、安定ヨウ素剤(※2)配布の指示が発令された場合、配布場所を経由し受領してください

- ②在宅の要配慮者：避難時の留意点**
 基本的な避難先は一般避難所ですが、要配慮者は健康状態により、必要に応じて福祉避難所に移動します。
- ◆緊急時の連絡先**
- 豊里総合支所(地域係) ☎0225(76)4111
 - 津山総合支所(地域係) ☎0225(68)3111
 - 迫総合支所(地域係) ☎0220(22)2213

- 登米総合支所(地域係) ☎0220(52)5051
- 東和総合支所(地域係) ☎0220(53)4111
- 中田総合支所(地域係) ☎0220(34)2312
- 米山総合支所(地域係) ☎0220(55)2111
- 石越総合支所(地域係) ☎0228(34)2111
- 南方総合支所(地域係) ☎0220(58)2111
- 【問い合わせ】総務部防災課 ☎0220(22)2130

Information 02

登米アートトリエンナーレ2016 幾何学構成アートの祭典

登米アートトリエンナーレ2016「幾何学構成アートの祭典」を開催します。幾何学構成アートに絞った、全国でも類を見ない現代アートの祭典です。期間中はスタンブラリーも開催し、完走者にはすてきなオリジナルグッズを差し上げます。

【開催期間】10月1日(土)～31日(月)

【展示会場】7カ所①サトル・サトウ・アート・ミュージアム(中田町上沼字館43)

②石ノ森章太郎ふるさと記念館の隣地(中田町石森字町120番地1、109番地)

③かがの公園(中田町石森字加賀野一丁目65番地) ④諏訪公園内(中田町宝江黒沼浦38番地5) ⑤登米祝祭劇場(追町佐沼字光ヶ丘30) ⑥登米総合産業高校校内(中田町上沼字北桜庭223番地1)

【問い合わせ】サトル・サトウ・アート・ミュージアム友の会事務局
☎0220(34)8083

Information 03

一般競争入札で 市有財産を売却します

一般競争入札により市有財産(土地)を売却します。

【財産売却一般競争入札案内書の交付および申し込み先】9月20日(火)～10月19日(水)の午前8時30分から午後5時15分まで(土曜日、日曜日、祝日を除く)、総務部総務課財産係(市役所迫庁舎2階)で交付します。

【申し込み方法】申請書に必要事項を記入の上、必要書類を添付してご持参ください。申込用紙は総務課で配布して

いるほか、市ホームページからもダウンロードできます

【売却条件】①地籍測量および境界の確定②地元説明会の実施③5年間は転貸禁止

※詳細については、お問い合わせくださいか、または市ホームページをご覧ください

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係)
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(22)2091

■売却物件

番号	所在地	区分	地目など	地積など	最低売却価格
物件1	登米市豊里町笑沢153-4	土地	宅地	9,684.57平方 [㍍] (約2,930坪)	11,384,000円
	登米市豊里町笑沢153-8	土地	宅地	2,007.10平方 [㍍] (約607坪)	
	登米市豊里町笑沢153-40	土地	雑種地	1,593.00平方 [㍍] (約482坪)	
計			3筆	13,284.67平方 [㍍] (約4,019坪)	11,384,000円

※①1平方[㍍]=0.3025坪 ※②1坪未満は四捨五入

Information 04

あなたのいいねが決める。ロゴマークの「市民投票」を実施します



市の魅力や価値を全国に向けて発信するため、シティブロモーションのロゴマークを市民の皆さんの投票で決定します。過日開催されたワークショップで出たアイデアを基に、キャッチコピーを決定し、そのイメージとしてのロゴマーク案を複数制作します。

ロゴマーク案は、ウェブサイト(<http://tome-p.jp>)の10月11日(火)から公開します。広報とめ11月号にも掲載する予定です。ぜひ投票ください。

【投票期間】10月11日(火)～27日(木)

【投票方法】

- 投票用紙を投票箱へ投函
 - 投票用紙を企画政策課へ郵送
 - ウェブサイトから投票
- ※投票用紙と投票箱は各総合支所市民課、市内道の駅などに設置予定。また、投票用紙はウェブサイトから印刷可能です
- 【最終決定】11月下旬(予定)
- 【申し込み・問い合わせ】企画政策課(移住・定住促進係)
〒987-0511
登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
☎0220(23)7331
FAX 0220(22)9164
☒tome-life@city.tome.miyagi.jp

Information 05

新たな森林づくり植樹祭の参加者を募集

【日時】11月4日(金)午前10時～午後1時(小雨決行)

【集合場所・時間】米川小学校体育館前(東和町)／午前9時15分

【植林場所】東和町米川字西綱木地内

※集合場所から植林会場までバスで送迎します

【募集人員】50人(先着順)

【参加料】無料

【持参する物】軍手、長靴

【申込期限】10月21日(金)

【申し込み方法】電話、ファクシミリ、電子メールでお申し込みください

※植林体験終了後は、シンガーソングライター熊谷育美さんによる「グリーンコンサート」を予定しております。

【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業政策課(林業振興係)
☎0220(34)2716
☎0220(34)2801
☒sangyoseisaku@city.tome.miyagi.jp

Information 07

市医療局職員を募集します

【職種、採用予定人員など】

募集職種	採用予定人員	受験資格
看護師	20人程度	(免許保有者)昭和42年4月2日以降生まれの人 (免許取得見込者)昭和52年4月2日以降生まれの人で、平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人 ※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています
薬剤師	1人程度	薬剤師の免許を持つ人、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
臨床検査技師	1人程度	臨床検査技師の免許を持つ人、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
言語聴覚士	1人程度	言語聴覚士の免許を持つ人、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
管理栄養士	1人程度	管理栄養士の免許を持つ人、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人
臨床工学技士	1人程度	臨床工学技士の免許を持つ人、または平成29年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

※採用予定人員は、現時点での予定で今後変更になることがあります。
※採用は平成29年4月1日(免許取得見込みの人は5月1日)の予定です。

【受験申し込み】申込書は、平日の午前8時30分から午後5時15分まで医療局総務課で9月20日(火)から配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「応募職種名」、「採用試験申込書請求」双方を朱書きし、宛先を明記し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。詳細は、市ホームページに掲載します。

【受付期間】9月20日(火)～10月14日(金)
※平日の午前8時30分から午後5時15分まで(郵送の場合は受付期間中の消印のあるものに限ります)

【試験日程】

	日程
試験日	10月23日(日)午前9時～
会場	登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)
試験内容	小論文試験(1時間)、人物試験、健康診断、資格調査
合格発表	11月4日(金) 市ホームページに受験番号を掲示するとともに、郵送でも通知します。

【申し込み・問い合わせ】

医療局経営管理部総務課(人事係)
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中25(登米市民病院内) ☎0220(44)4795

Information 06

市スポーツまつりを開催 (メイヤーズウォーク同時開催)

【日時】10月10日(月)／開会式午前9時

【場所】中田総合体育館(なかだアリーナ)

【内容】ウォーキング、ノルディックウォーキング(用具貸し出し可)、スポーツ体験、健康づくりに関する情報発信など

※参加者には、適塩に配慮した健康とん汁をサービスします

【参加費】無料

【申込期限】9月30日(金)

【問い合わせ】登米市スポーツまつり実行委員会(中田総合体育館内)
☎0220(34)7302

給食配送車を売却します

公用車（給食配送車4台）を売却します。購入希望者は、次の事項に注意して、一般競争入札に参加してください。

●【入札参加資格】①満20歳以上の入札者②市内に住居、または事務所、事業所を有する入札者③国、県および市税に未納がない入札者④一般競争入札参加申込書を指定した期日までに提出した入札者

●参加申込書の配布・受け付け



物品1【車名:いすゞ・エルフ】
※最低売却価格:20万円



物品2【車名:いすゞ・エルフ】
※最低売却価格:20万円



物品3【車名:三菱・キャンター】
※最低売却価格:22万円



物品4【車名:日野・デュトロ】
※最低売却価格:18万円

●【期間】9月20日(火)～10月12日(水)午前9時～午後5時(正午～午後1時を除く)

※土・日曜、祝日を除く

●【提出場所】総務部総務課財産係(市役所迫庁舎2階)

●【提出方法】持参提出

●【参加申し込み書類(証明書)】は、全て発行後3カ月以内のもの

●【法人の場合】①一般競争入札参加申込書②法人登記簿謄本の写し③印鑑登録証明書④

納税証明書(国、県および市税に係るもの全て)※非課税の場合はその証明書

●【個人の場合】(証明書は申請者本人分)①一般競争入札参加申込書②住民票③印鑑登録証明書④運転免許証の写し⑤納税証明書(国、県および市税に係るもの全て)※非課税の場合はその証明書⑥市区町村の発行する身分証明書

●【物品の公開】

●【日時・場所】▼10月3日(月)5日(水)午前9時～午後4時(正午～午後1時を除く) / 市役所迫庁舎(駐車場)

●【入札】

●【日時】10月21日(金)午前10時

●【場所】市役所迫庁舎(1階会議室)

●【入札保証金】免除

●【物品の引き渡し】

●【期限】11月18日(金)予定

●【場所】市役所迫庁舎駐車場

●【その他】入札物品の落札者への引き渡しは現状渡しです。引き渡し後の不調や故障についての保障はしません。また、引き渡し経費は落札者の負担となります。

●【問い合わせ】総務部総務課(財産係)

☎0220(22)2091

●【日時】10月16日(日)午前10時～午後3時

●【場所】長沼フットピア公園キャンプ場※雨天時は迫ふるさと交流館

●【対象者】25歳～40歳代までの独身男女

●【定員】男女各15人

●【第2回自分磨きセミナー】アウトドア・防災レスキュー「何かの時にできる男&女は輝いて見える」

●【第2回出会いイベント「BBQ交流会」】

●【参加費】男性3千円、女性千円

●【申し込み締め切り】10月8日(土)18時まで

●【申し込み・問い合わせ】NPO法人ハビふる Wedding ☎070(5474)4683

●【恋音・秋】

登米市結婚活動支援事業

「登米っこ♪すこやかナビ」子育て支援情報をキャッチ

忙しいパパ・ママへの情報モバイル

市では、予防接種や乳幼児健診などの子育て支援情報を提供する「登米っこ♪すこやかナビ」サイトを9月から利用開始しました。

医療機関、子育て施設などを検索して、かかりつけ設定ができます。電話や利用予約などができます。

- ①【主なサービス内容】
- ②【予防接種スケジュール】
- ③【お知らせ掲示板】
- ④【施設検索かかりつけ設定】

- ⑤【予防接種日のお知らせ】
- ⑥【予防接種日の変更】
- ⑦【問い合わせ】

10月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
3日(月)	津山ふれあいセンター 13:30~15:30 ☎0225(68)3114 医師
12日(水)	豊里公民館 13:30~15:30 ☎0225(76)4113 カウンセラー
18日(火)	石越総合支所 13:30~15:30 ☎0228(34)2113 医師
24日(月)	南方保健センター 13:30~15:30 ☎0220(58)2113 カウンセラー

精神科医師などが相談に応じます(要予約)。不明な点は各総合支所市民課に、南方地区の皆さんは、健康推進課にお問い合わせください。【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

10月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
2日(日)	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023
9日(日)	新田診療所(迫町) ☎0220(28)3398	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
10日(月)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	さくら歯科医院(迫町) ☎0220(22)2210
16日(日)	八木小児科医院(迫町) ☎0220(22)2566	はら歯科医院(米山町) ☎0220(55)3313
23日(日)	遊佐内科胃腸科医院(迫町) ☎0220(22)2177	中江歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7767
30日(日)	菅原内科クリニック(迫町) ☎0220(22)0888	まつお歯科医院(迫町) ☎0220(28)2311

●診療時間 9:00~17:00
【休日急患当番医】
●休日・夜間診療案内 ☎0229(24)2267(24時間)
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084 ※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116 ※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。



10月の献血日程

- ①1日(土)
 - ▶イオンタウン佐沼 10:00~11:45
 - 13:00~16:30
 - ②21日(金)
 - ▶登米総合支所 10:00~11:00
 - ▶中田総合支所 12:30~14:00
 - ③23日(日)
 - ▶迫体育館(第12回登米市産業フェスティバル会場内) 10:00~12:00
 - 13:00~15:00
- ※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、ホームページをご覧ください。下記にお問い合わせください。
- 【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116

登米いのち
ホットテレホン
はなそうとめ
☎0120(870)108
(登米市民専用)

登米いのちホットテレホンは…
○24時間いつでもかけられます。
○名前を名乗る必要はありません。
○電話相談員は、2年間の研修を終了し、認定された人たちです。
○固定電話のほか、携帯電話、PHSからもご利用いただけます。

子ども夜間安心コール

●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)

●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267



豊里

自然の中で伸び伸び体験学習 8月11日～12日

ときめきキッズクラブ「花山サマーキャンプ」(豊里教育事務所主催)は、国立花山青少年自然の家で開催されました。当日は、豊里小・中学校児童と、お世話役でジュニアリーダーサークル「赤い鳥」など、79人が参加しました。初日は、オリジナルパラソル作成や沢遊びをし、翌日は野外炊さんでカレーを作りました。大自然の中で伸び伸びと学習体験しながら、お互いの交流を深めました。

姉妹都市の入善町と親睦図る 8月8日～10日

姉妹都市の富山県入善町から交流事業使節団(上田優子団長)22人が訪れました。入善町とのつながりは、昭和初期に行なわれた米山地区の短台谷地への入植が縁となっています。使節団の皆さんが、町内で真っ先に目にしたのは、先人たちが築き上げた県内有数の美田。その美しさにため息を漏らしていました。その後、米山地区の小・中学生と平筒沼などで交流を深めました。



米山



迫

300人が結っこ祭りを満喫 8月21日

新田地区コミュニティ推進協議会(新田清会長)は、伊豆沼・内沼サンクチュアリセンターを会場に「輝け新田! 結っこ祭り2016」を開催しました。今年で3回目を迎えたこの祭りは、郷土芸能のステージ発表や歌謡ショーなどが行われ、子どもからお年寄りまで約300人が訪れました。また、縁日遊びコーナーや盆踊り、大抽選会も行われるなど、来場者は楽しい時間を過ごしました。



石越

子どもも大人も剣道を楽しむ 8月7日

石越町剣道サマーフェスティバルは、石越体育センターで開催されました。この催しは、小学生から大人まで剣道に親しむことを目的に開催しており、今年で8回目。小・中学生とその保護者がソフト剣道で対戦する親子対決や、小・中学生、高校生、一般の混合5人チームによる団体戦が行われました。参加者は、日頃経験できない対戦を楽しみ、剣道を通じ世代を越えて交流しました。

世代を越えて白熱の野球大会 8月13日

今回で70回目を迎えた「登米町地区対抗野球大会」は、登米高校グラウンドを会場に開催されました。中高生やお盆の帰省者などが参加し、10チーム約150人が、それぞれ勝利に向け競いました。世代を超えチーム一丸となったプレーに、応援席からは大きな声援と歓声が上がりました。大会の結果は、優勝が上町チーム、準優勝がこっからチームとなりました。



登米

小学6年が大獄山で野外活動 7月28日～29日

南方地区の小学校3校の6年生を対象とした野外活動「大獄山キャンプ村2016」は、大獄山交流広場で開催されました。この事業は、子どもたちの交流を図るとともに、自主性や協調性などを養うことを目的に実施しています。今年58人が参加し、野外炊さんやキャンプファイヤー、興福寺住職の講話など、盛りだくさんの内容を楽しみ、夏の良い思い出となりました。



南方



東和

クリシタンの里で自然を満喫 8月10日～11日

青少年のためのあそびの探検隊(斗雅潤代表)と東和教育事務所は、「隠れクリシタンの里であそぼう!」を東和米川つなぎ親和会館で開催しました。当日は、市内外の小学生18人と東和ジュニアリーダー9人が参加し、交流を深めました。初日は、三経塚散策やツリーハウスでの遊び、野外炊さん、ボンファイヤーで盛り上がりました。翌日は、沢遊びや魚のつかみ取り、ゲーム大会などを楽しみました。



津山

横山不動尊で厄流しそうめん 8月7日

横山不動尊の厄流しそうめんは、同不動尊境内で開催されました。当日は、好天に恵まれ、夏休み中ということもあり家族連れなど、約400人が参加しました。約50にわたり設置された竹製の2本の樋。その樋から、ご祈禱された五色のそうめんが次々と流れてくると、参加者たちは上手にすくって食べていました。また、かき氷も無料で提供され、参加者たちは夏の涼しいひとときを過ごしていました。

地区小5校の6年が花山合宿 8月6日～8日

中田地区の小学校5校の6年生を対象とした交流合宿「八ん子かっぱ村」は、国立花山青少年自然の家で開催されました。この事業は、中学校入学前の仲間づくりと、小学校最後の夏休みの思い出づくりを目的に実施しています。今年131人が参加し、沢登りやキャンプファイヤーなどのグループ活動を通して、他校の友だちとの交流を楽しみました。



中田

Health

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

9月1日までの3歳6カ月健診でむし歯のなかった子どもたち



千葉れんかちゃん(追町舟橋) 高橋 理玖くん(追町下舟丁) 高橋 美音ちゃん(追町大浦) 高橋 尚真くん(追町三方島) 佐々木柚華ちゃん(追町内町) 齋藤 優真くん(追町上沢) 遠藤 瑚空ちゃん(追町舟橋) 上野 楓禾ちゃん(追町萩洗)



阿部 佑真くん(中田町町) 高橋結里愛ちゃん(東和町米川4区) 高橋 さらちゃん(東和町米川2区) 鈴木 風雅くん(東和町米谷3区) 猪股 佑愛ちゃん(東和町錦織4区) 須藤 美華ちゃん(登米町後小路) 木村 優芽くん(登米町後舟橋) 日高 結衣ちゃん(追町萩洗)



菅原 結斗くん(中田町野元) 佐藤 凜ちゃん(中田町本町畑中) 佐藤 蒼空くん(中田町妻善) 佐藤 楓くん(中田町表) 佐々木優莉亜ちゃん(中田町小島) 佐々木陽穂ちゃん(中田町駒幸) 佐々木陽翔くん(中田町加賀野一) 稲邊 領汰くん(中田町茶畑)



船島 悠生くん(中田町茶畑) 久光 柚希ちゃん(中田町新小路) 西村 聖くん(中田町新小路) 千葉 啓太くん(中田町蓮田) 千葉 叶翔くん(中田町南加賀野) 田口 勇吏くん(中田町茶畑) 菅原 莉音ちゃん(中田町長根) 菅原 来奈ちゃん(中田町巻)

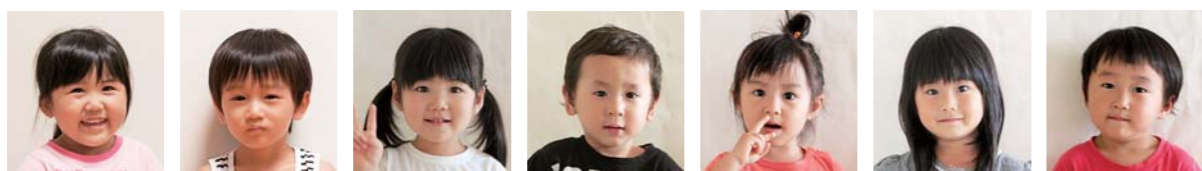


武田 琉愛ちゃん(米山町斎藤) 田口 華蓮ちゃん(米山町大又) 平 琉依ちゃん(米山町狐崎) 加藤 煌理くん(米山町大又) 服部 瑛大くん(豊里町横町) 高橋 莉心ちゃん(豊里町下町) 佐藤 心美ちゃん(豊里町大曲) 佐々木 蘭ちゃん(豊里町大曲)



倉繁 七海ちゃん(南方町釜) 佐藤 凱起くん(石越町駅前) 林 秀峰くん(石越町第九) 糟谷 光希くん(石越町駅前) 濱田 陽梨ちゃん(石越町駅前) 千葉 蒼央くん(石越町第三) 室橋 悠翔くん(米山町猪込) 寺川 璃輝翔くん(米山町山吉田)

むし歯がなかった子は、市内9地区で69人中55人でした



佐々木結麻ちゃん(津山町横山8区) 佐々木蒼斗くん(津山町黄牛町) 古川 知怜ちゃん(南方町北本郷) 千葉 叶翔くん(南方町狐崎) 千葉 晶菜ちゃん(南方町大袋) 白鳥 冬華ちゃん(南方町沢田) 佐藤 輝くん(南方町ノ一曲)

Books

10月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月中田図書室です

一般向け

PICKUP_04 財布でひも解く江戸あんない



いずみ 朔庵/著
街遊びや食事など、どんなことにいくらかかるのか、江戸時代のお金の面白さを紹介します。

PICKUP_05 憲法って、どこにあるの？



谷口真由美/著
憲法って変えてもいいんですか？政治家になるには何か資格が必要？みんなの疑問から憲法を分かりやすく解説します。

PICKUP_06 女学生奇譚



川瀬 七緒/著
「この本を読んではいけない」と警告するメモが挟まれた古書。本来の持ち主は失踪し、現在も行方不明だった。

Library Topics

みんなの図書館

～利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします～

本は大切に扱いましょう

現在市内3カ所(追、登米、中田)にある図書館(室)には、約10万冊の図書があり、年間約7万冊を貸し出しています。

貸し出した図書が返却されたときに、ページが破れていたり、水にぬれていたりすることがあります。中にはページが欠けて、貸し出しできないものも。

汚損や破損した本は、図書館で修理していますが、修理できないものは、廃棄処分になります。ページが取れたり破れたりしたときは、そのまま図書館にお持ちください。修理は専用の道具を使用しますので、セロテープなどでは絶対に補修しないでください。

図書館の本は市民皆さんの財産です。次に読む人のことも考えて、大切に扱いましょう。

子ども向け

PICKUP_01 航空機のひみつ



小学館/出版
航空機はなぜ空を飛べるのか。飛行や機体の仕組み、代表的な機種まで、航空機について徹底解説します。

PICKUP_02 日本語あそび学



稲葉 茂勝/著
しりとり、だじゃれ、アナグラム...。平安時代から現代までの言葉あそびについて、イラストを交えて解説。

PICKUP_03 かっぱ



柳田 国男/原作、京極 夏彦/文、北原明日香/絵
遠野の河童の顔は赤い...『遠野物語』が、京極夏彦による新たな語り、絵本として現代によみがえります。



- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますのでお問い合わせください
- 問い合わせ 追 図書館 ☎22-9820
登米図書館 ☎52-5330
中田図書室 ☎34-8081

This Month Pick Up Hot Communication

☑ Books

☑ Health

☑ Young

☑ Dream

☑ Child

☑ Half Century

☑ One's Home



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

熊谷 麗来さん

くまがい・れいら 横山小6年
津山町・横山4区

将来の夢はネイリスト 多くの人の「美」を引き出したい

私の将来の夢は、多くの人の「美」を引き出せるネイリストになることです。

私がこの夢にあこがれた理由は、テレビやインターネットなどで紹介されている様子を見て「すてきななあ」と思ったからです。

人の爪に模様を描いたり、磨いたりするなどの細かい作業を考えると、手が震えてしまいそうですが、プロの仕事を動画で見ると、小さな爪の上とは思えないような筆遣いで、大胆なデザインを描いていました。

私は、この夢に向かって、上手にデザインできるように、日々勉強に励んだり、練習したりしていきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



お兄ちゃん大好き!!
とっても仲良し兄妹。
2人の元気な笑顔に癒やされます。

あおにこ
千葉 蒼央くん(3)・虹姫ちゃん(0)
蒼央くん:2013年2月12日生まれ
虹姫ちゃん:2015年11月15日生まれ
石越町・第三
努さんの長男・長女



電車とアンパンマンが大好きな、元気いっぱい豊里っ子!!

ひなた
佐々木 暖空くん(2)
2014年5月22日生まれ
豊里町・下町
辰也さんの長男

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

中川 貴博さん(23)

なかがわ・たかひろ
南方町・新高石

★身長と血液型 169センチでB型です。

★現在は 登米精巧で働いています。自動車やパソコン、医療機器などに使用する部品を製造する会社です。勤務して3年目、まだまだ覚えることで精いっぱいです。初歩ですが、機械検査3級の国家資格を取りました。資格を取るとき、分からないことは、職場の人たちに教えてもらったので、感謝しています。

★自分の性格 見た目と違って、しっかりしているとされます(笑)。それと、負けず嫌いです。

★趣味は フットサルやバス釣りです。フットサルは、高3の時に友達に誘われて始めました。20歳くらい年上の人もいます。プライベートで年上の人と付き合うのは、人生経験などを聴けるので、楽しいですね。バス釣りは、始めたときに全然釣れず面白くありませんでした。でも、負けず嫌いなので「釣らないまま終われない」と続け、今では趣味になっています。

★休日は 映画や音楽鑑賞です。映画は、ホラーが好きです。

★理想の女性像 やさしくて、笑顔がかわいく、思いやりがあり、一緒にふざけ合える人がいいですね。

★今やってみたいこと 大阪府にあるUSJに行きたいです。高校の修学旅行で行きましたが、滞在時間が少なく、全部回れませんでした。ゆっくり遊びたいです。

★登米市について一言 映画が好きなので、映画館があればうれしいです。



～「わが家のアイドル」を募集～

3歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
<応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者の氏名⑦コメント(50字程度)
⑧写真データを添付し応募してください<応募先>総務部市長公室広報広聴係 ☎987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1
Eメール: koho@city.tome.miyagi.jp



佐々木 成人さん(88) 富士子さん(82)

津山町・横山3区 昭和28年11月入籍

何でも言い合えることが円満のコツ

★なれ初めは 【成人】 仲人の紹介で結婚しました。近所なので、子どもの頃から、兄妹のように遊んでたね。 【富士子】 生まれは東京都墨田区。小4の時、戦時中で空襲があったため、両親のふるさとである津山町に越してきました。 ★印象深い出来事は 【2人】 牛の繁殖農家をしてきたときに、子牛がその日の最高額70万円で売れたこと。当時の相場の倍だった。一生懸命育てた努力が認められてうれしかった。次への励みになったね。 ★現在の楽しみは 【成人】 読書。推理小説やマンガなどいろいろ読むね。 【富士子】 日記を書くこと。植えた野菜の育成状況も書いています。次植えるときに、役に立つんですよ(笑) ★夫婦円満のコツは 【成人】 互いに何でも言い合えることかな。 【富士子】 農作業が忙しい中でも、地区の集会などに、文句を言わず送り出してくれて、感謝しています。 ★やりたいこと 【2人】 元氣なうちに、子どもたちと、いろいろ旅行してみたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

ふるさとの食へのこだわり

このたび、このコーナーへの寄稿依頼を頂きました。あらためて、ふるさとの自然の恵みと食への感謝を書こうと思います。

千葉県内の病院に就職して48年が過ぎました。当時、こちらに知り合いがいなかったの、独り暮らしは心細いものでした。食習慣は、食材や作法など、田舎とは大きく違い驚きの連続でした。そのような中、年に何回か田舎から送られてくる食材は、私を慰め、励ましてくれました。 小学校時代、同級生と学校の帰り道で、ゲミ、ナツメ、野イチゴを食べたことは、懐かしい思い出です。今日では、鳥、イナゴなどの虫を食べるな

阿部 そよ子さん(67)

在京津山会幹事 津山町(石見)出身



いと聞きました。時の流れを痛感します。 家業は農業でした。米、麦、みそ、しょうゆ、梅干しは、どの家でも作っており、学校から帰ると当然のように手伝わされました。当時苦労した食事の支度は、現在役に立っています。 近年、交通手段などの発達により、旬の食材が新鮮なまま配達されるようになりました。春は、ワラビ、フキ、夏は、トマト、キュウリ、秋は、クリ、サトイモ。そして冬は、ハクサイ、ダイコン。近所のスーパーで買えますが、私はふるさとの食材にこだわっています。それは、津山の土、風、光に加え、送ってくださる人の真心が、込められているからです。 いつも感謝し、味をかみしめています。健康で看護の仕事が続けられるのも、ふるさとの自然と食材のおかげです。 還暦を境に、在京津山会で微力ながら手伝っています。ふるさとと会員皆さんの役に立てればと思っています。今年、隔年で開催される在京津山会総会があります。ふるさとの皆さんと、思い出や近況を語り合うのが、今から楽しみです。

おらほの道の駅

道の駅津山 「もくもくランド」



もくもくランド秋まつり

今月は、道の駅津山「もくもくランド」の佐藤賀津雄駅長にお話を伺いました。 Q道の駅津山で、これから開催するイベントなどを教えてください。 10月23日(日)に「もくもくランド秋祭り」を開催します。歌謡ショーや缶釣り大会、お楽しみ抽選会など、盛りだくさんの内容です。 また、今年も同日に「もくもく餅まき大会」も開催します。約5千個の餅を、午前と午後の2回に分けてまきます。子どもからお年寄りまで、楽しみながら拾っていますね。

Q今の季節、お薦めの農産物などを教えてください。 新米やダイコン、サトイモです。新米は、リピーターが多く、関東にも配送しています。新米の時期は玄米もあり、店内で精米できます。つきたては最高においしいですね。 また、津山産のワサビを使ったアイスが人気です。ツーンとしたワサビの風味が味わえます。また、竹炭を使った珍しいアイスもあります。 Q物産センターでイベントができると聞きましたが、物産センターにホールがあり、貸し出しています。150人程度入れます。

使用料は、無料で開催するイベントの場合は、頂きません。詳しくはお問い合わせください。 【問い合わせ】道の駅津山「もくもくランド」 ☎0225(69)2341



まちの文芸 短歌

作品募集! ●11月号は俳句・川柳です。住所・氏名・電話番号を記入し、9月30日(金)まで応募ください。作品には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

生きていく私の勤めこの夏も 小雨降る庭送り火を焚く 縁遠く病い克服幸せを 四十路を過ぎし掴んだ奇跡 青田風すぎて彼岸も近き里 頭をたれし黄金豊に 亡き夫が愛用したる旧式の ラジオ聞きつつ今宵は眠る 秋空に鳴く蟬の声さんぼ道 揺らぐコスモス蟬合唱

木村たみ子 (迫) 管原たゑ子 (迫) 相澤 志子 (東和) 小野寺典子 (中田) 佐々木恒子 (中田)

指とまれコスモス揺れる散歩道 孫と歌うは夕やけこ焼け ぼん火にと気使い下さる人の居て 帰省の孫の絆の一つか エアコン二十八度扇風機弱 天皇のお言葉静かなり 菜畑の菜を悠々と食らう害虫 近づき寄ればコロッと落ちる 病む娘逝き副作用薬恐ろしい 命奪われ三回忌なる

沼倉いね子 (中田) 石川 行子 (米山) 折居由紀子 (米山) 水野トヨコ (米山) 佐藤よしの (石越)

応募総数20作品

情報場 Information

募集

「児童福祉週間」の 標語を募集します

平成29年度児童福祉週間の標語を募集します。詳細は、ホームページで確認、または問い合わせ先へご連絡ください。
【募集期間】10月20日(木)まで
 ※郵送の場合は、当日消印有効とします
【募集内容】「元気に頑張る子どもたちを応援するもの、未来に向けて、子どもたちがみんなに送るメッセージとなるもの」
【問い合わせ】(公財) 児童育成協会事業部標語募集係
 ☎ 03(3498)4592
 ☎ 03(3797)5676
<http://www.kodomonon-shiro.or.jp>

市営住宅・定住促進住宅入居者を募集	
募集する住宅	
市営住宅	豊里下町住宅14号 (豊里町町浦301番地38) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万3000円 ~3万4300円/駐車場利用は1台まで 石越西門住宅B-3号 (石越町北郷字西門38番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万9400円 ~2万8900円/駐車場利用は1台まで 津山平形住宅1-3号 (津山町柳津字平形75番地1) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=1万4000円 ~2万800円/駐車場利用は1台まで
定住促進住宅	豊里定住促進住宅1号棟502号(5階) (豊里町小口前185番地4) ▶ 募集戸数=1戸(3DK)/家賃月額=2万5900円 /駐車場利用は1台まで

【入居資格】 住宅に困っている世帯。※市営住宅は低所得世帯であること、定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります。詳しくは住宅都市整備課へお問い合わせください
【申込期限】 10月5日(水) ※期限厳守
【申し込み先】 各総合支所市民課、または建設部住宅都市整備課(市役所中田庁舎2階) ※郵送不可
【問い合わせ】 建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
 ☎ 0220(34)2316

夜間納税相談窓口
 (9・10月分)
【日時】 9月29日(木)
 10月27日(木)
 いずれも午後8時まで
【場所】 市役所迫庁舎
 (1階)総務部収納対策課
【問い合わせ】 総務部収納対策課(徴収対策係)
 ☎ 0220(22)2169

パソコン相談・教室 10月の予定

● 無料相談室
【日時】 10月23日(日) 午前10時~正午
【場所】 登米公民館
【申込期限】 5日前までお申し込みください
 ● パソコン教室
① ワードⅡ地図入り案内状の作成
【日時】 10月11日(火) 午前10時~正午、10月14日(金) 午後7時~9時
② エクセルⅡ見積請求書の作成
【日時】 10月18日(火) 午前10時~正午、10月21日(金) 午後7時~9時
【申込期限】 受講日前日までお申し込みください
【場所】 迫にぎわいセンター
【受講料】 2千円

【全ての申し込み】 NPO法人パソコン・ネット・みやぎ ☎ 0220(21)5262
始めてみませんか
パソコン講習会

【研修内容】 ① 10月20日(木) 21日(金) 午後2時~午後4時 30分/ワード ② 10月24日(月) 25日(火) 午後2時~午後4時 30分/エクセル ③ 10月26日(水) 27日(木) 午後2時~午後4時 30分/パワーポイント
【募集人員】 各15人(先着順)
 講習項目を選択して受講可能
【受講料】 無料
【申込期限】 10月14日(金)
【申し込み方法】 電話
【申し込み・問い合わせ】 市視聴覚センター
 ☎ 0220(22)5219

英語を話せるようになりますか
 英会話教室の受講生を募集しています。簡単な日常会話ができるよう勉強します。
 ● 英会話講座
【日時】 10月13日~12月8日/毎週木曜日/午後7時~8時 30分
【場所】 迫公民館
【受講料】 千円(全8回分)

【申し込み】 随時受け付け
【問い合わせ】 登米市国際交流協会
 ☎ 0220(52)2144
 (月・水・金)
 ☎ 0220(23)9559

お知らせ

木質バイオマス暖房機器設置などに助成
 木質バイオマス暖房機器や住宅への太陽光発電システムなど、新・省エネルギー設備の設置費用の一部を助成します。
【対象者】 ① 市内に住所を置く(予定を含む)個人で、補助対象機器を設置する建物を住宅として使用する ② 全ての市税に滞納がない ③ これまでに、この補助金の利用がない ※すでに購入・設置した場合は、補助金の交付対象になりません
【補助内容と対象設備】
 ① 木質バイオマス(ペレット、薪)暖房機器 ▼ 対象経費: 機器の購入・据え付け費用 ▼ 交付金額: 補助対象経費の3分の1(上限10万円)
 ② 住宅用太陽光発電システム ▼ 対象経費: 太陽電池モジュール、架台、パワーコンディショナー



宮城県ドクターヘリ
10月28日から運航開始
 医師と看護師がヘリコプターに乗り、救急現場付近で治療をする宮城県ドクターヘリの運航を開始します。ドクターヘリが離着陸する場合、一時的にエンジン音や風が発生する場合があります。安全運航を心がけますので、皆さまのご理解とご協力をお願いします。

日頃の食生活を見直し、家族の健康を守るため、大塚製薬とウジエスパーと共催で食育学習会を開催します。終了後は、個別相談会も実施しますので、ぜひご参加ください。
【日時・場所】 ● 11月15日(火) 午前10時~11時30分/石森ふれあいセンター ● 11月16日(水) 午後1時30分~3時/豊里公民館 ● 11月19日(土) 午前10時~11時30分/迫公民館
【申し込み方法】 ① ウジエスパー店頭 ② 健康推進課へ電話、メール(参加希望日も入力)でお申し込みください
【申し込み期間】 10月1日(土)~11月7日(月)
【参加費】 無料
【問い合わせ】 市民生活部健康推進課(地域保健係)
 ☎ 0220(58)2116

前の予告なく中止・変更する場合があります。また、フライトの状況により、時間を変更する場合があります
【問い合わせ】 宮城県保健福祉部医療整備課地域医療第二班
 ☎ 0222(211)2622

DAIYU HOME CENTER 登米中田店
あったかラグ 大量入荷しました!!

ダイユーエイトポイントカードとは
 当日ご入会でその日のお買物からご利用できるお得なカードです
入会金無料 年会費無料
 毎月8のつく日はハッピーデー
 税抜3,000円 8日 18日 28日
 以上お買上げで **ポイント5倍**

ダイユーエイト登米中田店案内 広告
 ユーエイトスーパーさん
 マツモトキヨシさん
 薬王堂さん
 JAみやぎさん
 中田総合体育館
 登米市立登米小学校
DAIYU HOME CENTER 登米中田店
 宮城県登米市中田町石森字駒産400
TEL 0220-23-9433
 営業時間 9時30分~8時

確かな技術で まかせて安心
 電気工事・オール電化工事・電気通信工事
 太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
 登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社
 災害時安定供給施設
 ■ アクアショップ KUMANEN ■ BFCクマネン
 ■ コインランドリー 清潔空間 ■ なごみの家 きらり
 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字北散田120番1
TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
<http://www.kumanen.jp> E-mail: info@kumanen.jp

登米祝祭劇場 10月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
1㊥ ～ 28㊤	●絵画ワークショップ参加者 作品展 【時間】午前10時～午後5時 (30日は正午まで) 【会場】2階レストラン 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
2㊤	●佐藤寛一 原田直之 宮城 福島 民謡名人唄くらべ 【時間】午後2時～ 【会場】大ホール 【入場料】2000円	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
9㊤	●女声合唱団ハーモニーなでしこ 第4回演奏会 【開演】午後2時 【会場】大ホール 【入場料】500円	ハーモニー なでしこ ☎ 0220(34)6649
21㊤	●劇団ドリーム☆キッズ ミュージカル体験会 【開演】午後7時 【会場】小ホール 【参加料】無料(要申し込み)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
23㊤	●第25回なかだ音楽祭 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【入場料】無料	なかだ音楽祭 実行委員会 ☎ 0220(34)2311
30㊤	●第12回ときめき市民コンサート 【開演】午後2時30分 【会場】大ホール 【入場料】大人1000円高校生以下無料(要整理券)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111

※10月の休館日は、3日、11日、17日、24日、31日です
※入場料は前売り価格です

【対象とならない経費】①門、柵、植樹などの附帯工事および購入費②用地取得費③既存の建物の解体費④備品費など
【要望受付期限】10月31日(月)
※事前にスケジュール、対象経費などについて、ご相談ください
【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎ 0220(22)2173

**参加してみませんか
「ホッとサロンとめ」**
がん患者やその家族などが気軽に集まる場「ホッとサロンとめ」を開催しています。お茶や会話を楽しみながら、悩みや不安を解消、明るく前向きに自分らしく暮らせる機会にしてみませんか。
時間内の入室は自由です
ので、気軽に「ご参加ください」。

3月13日(月)
【会場】迫にぎわいセンター
【時間】午後1時30分～3時
【参加費】100円(お茶代)
【問い合わせ】市民病院地域医療連携室
☎ 0220(22)5511

一緒にタオル帽子作ってみませんか
タオル帽子はフェイスタオル1枚ででき、誰でも簡単に作れます。「岩手ホスピスの会」が、抗がん剤治療で脱毛し

た人のために考えたもので、同会の指導の下で製作しています。脱毛した人やご家族、大切な人のために一緒に作りませんか。
【開催日】10月13日(木)、11月10日(木)、12月8日(木)、平成29年1月12日(木)、2月9日(木)、3月9日(木)
【場所】市民病院地域医療連携センター2階 がん相談支援室
【時間】午後1時30分から(2時間程度)
【参加費】千円(型紙代など)

【問い合わせ】市民病院地域医療連携室
☎ 0220(22)5511

集会施設の建設や改修を補助します
市は、平成29年度に実施する集会施設の建設や改修に関する補助事業の要望を受け付けています。締め切りは10月31日です。建設や改修を予定している地域の皆さんは、期限までお申し込みください。

【対象事業】①集会施設の建設および購入②施設の修繕および模様替え(バリアフリー化を含む)増築
【補助率・限度額】補助率2分の1以内で①新築1千万円②修繕、模様替えなど250万円
【対象とならない経費】①門、柵、植樹などの附帯工事および購入費②用地取得費③既存の建物の解体費④備品費など
【要望受付期限】10月31日(月)
※事前にスケジュール、対象経費などについて、ご相談ください
【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎ 0220(22)2173

特設行政相談所

町域	委員	開催日	時間	開設場所
迫	尾形 重雄	10月5日(水)	10:00～12:00	迫老人福祉センター
		10月17日(月)	10:00～12:00	森公民館
		10月18日(火)	10:00～12:00	登米老人福祉センター
登米	金田 義晴	10月21日(金)	10:00～12:00	登米老人福祉センター
		10月18日(火)	9:30～12:00	米谷公民館
		10月19日(水)	13:30～16:00	錦織公民館
東和	齋藤 勉	10月18日(火)	9:30～11:30	東和総合支所
		10月19日(水)	13:30～16:00	米川公民館
		10月18日(火)	13:30～15:30	宝江ふれあいセンター
中田	千葉 裕子	10月20日(木)	13:30～15:30	上沼ふれあいセンター
		10月21日(金)	13:30～15:30	中田老人福祉センター
		10月11日(火)	9:30～11:30	豊里高齢者趣味の交流館
豊里	佐々木 豊	10月11日(火)	9:30～11:30	豊里高齢者趣味の交流館
米山	柳渕 亨	10月11日(火)	9:30～11:30	米山総合保健福祉センター
石越	松浦 耕治	10月11日(火)	13:00～15:00	石越福祉センター
南方	佐々木菊枝	10月11日(火)	13:30～15:00	南方農村環境改善センター
津山	今野 光行	10月20日(木)	9:30～11:30	津山公民館

農作業安全の実践・確認項目
①機械や道具の点検・整備
②休憩の取れる無理のない作業
③農道を走行する際、路肩の状況を確認
④農作業や機械作業に適した服装
⑤慎重なほ場への出入り、慎重なあぜ越え
⑥点検・調整時は、必ずエンジン停止
⑦道路走行に備え、反射板の装着

農作業後の泥汚れについて
道路に落ちた泥は、通行の妨げになり、大変危険です。トラクターなどで農作業をした後に、田や畑から道路へ出るときは、泥を落とすことを心がけましょう。
【問い合わせ】産業経済部産業政策課(産業政策係)
☎ 0220(34)2716

行政への困りごと相談に乗ります
行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に応じ、その解決や実現をお手伝いするものです。
市は、左記の日程で特設行政相談所を開設します。行政相談委員が皆さんの相談に無料に応じています。気軽にご利用ください。
【問い合わせ】総務部総務課

(総務法制係)
☎ 0220(22)2091

**慣れや過信にご注意
農作業安全運動を展開**
近年、過信や慣れから、農作業中の安易な作業などが重大事故につながっています。もう一度、家族や地域で農作業安全の実践事項を確認し、正しい機械操作で農作業事故をなくしましょう。

ねんきんだより
納付猶予制度対象年齢が拡大されました

本年7月1日から、納付猶予制度の対象年齢が拡大されました。これまでは、30歳未満を対象としていましたが、50歳未満まで年齢が引き上げられました。

ただし、本年6月以前は、30歳未満であった期間が納付猶予制度の対象となります。

所得が少ないなど、保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度の他にも、免除制度もあります。市役所各総合支所市民課国民年金窓口へご相談ください。

日本年金機構では、国民年金保険料の納付期限までに納付がない場合、未納者に対して、電話、書面、面談により早期に納めていただくよう案内をしています。

未納のまま放置すると、強制徴収の手続きによって督促されます。また、指定期限までに納付が無い場合は、延滞金が課されるだけでなく、納付義務のある人の財産を差し押さえることがあります。

※納付義務者は、被保険者本人、連帯して納付義務を負う配偶者および世帯主です。

【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎ 0220(58)2166
古川年金事務所
☎ 0229(23)1200
【ねんきんダイヤル】
☎ 0570(05)1165

株式会社 清建
環境プロバイタ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・ビル2階 広告
TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980

南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp

厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん託児室】TEL.0220-22-7755

安心・安全・安価で予約承り中 広告
お料理 2,000円より承ります (バス送迎無料)

株式会社 刺蒸くまがい

■本社/登米市中田中学校通り TEL.0220-34-5002(代)
■総合センター/中田総合支所通り TEL.0220-34-8707
■花泉営業所/一関市花泉町駅前通り TEL.0191-82-2946

思いやりと真心を感謝の気持ちにこめて 広告
迫町佐沼中江にセレモニールホールオープン!!

さぬま中江齋苑 (ツルハドラック佐沼店様前)

衣駐車場 30台 病院からの搬送、直接ホールに入れます。 一式葬儀料金 20万円 どりよも安心・安価

株式会社 なかた葬祭 **誠香社** 24時間電話受付 23-9270

10月の納税

市県民税 **3期**
国民健康保険税 **5期**
介護保険料 **5期**
後期高齢者保険料 **4期**

忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 平成28年10月31日(月)

登米市の人口・世帯数

(平成28年8月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,573	10,196	10,872	21,068 (27)
登米	1,810	2,377	2,583	4,960 (1)
東和	2,408	3,271	3,401	6,672 (▲13)
中田	5,020	7,732	8,186	15,918 (4)
豊里	2,142	3,350	3,389	6,739 (▲11)
米山	2,834	4,623	4,857	9,480 (▲5)
石越	1,603	2,511	2,600	5,111 (▲8)
南方	2,649	4,284	4,515	8,799 (▲20)
津山	1,195	1,688	1,828	3,516 (▲6)
合計	27,234	40,032	42,231	82,263 (▲31)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(平成28年8月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	H28	H27	増減数
人身事故発生件数	178件	175件	3件
死者数	0人	2人	▲2人
負傷者数	225人	236人	▲11人
物損事故発生件数	1,048件	1,047件	1件

※平成28年1月からの延べ件数

警察署からのお知らせ

○9月21日から9月30日まで秋の交通安全県民総ぐるみ運動がはじまります。薄暮時間帯には、車は早めにライトを点灯し、歩行者は反射材を身につけるなど、交通事故防止に努めましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:平成28年9月8日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.06	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.05	曇り
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.06	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.06	曇り
消防署西出張所(南方)	0.05	曇り

空間放射線量の測定結果はホームページに掲載およびメール配信しています。

「ご相談ください」認知症専門相談

高齢者で「最近物忘れが多くなった」「元気がなく何もやろうとしなくなった」など、気になる症状がありましたらご相談ください。精神科医が相談に応じます。予約制です。事前に地域包括支援センター

日程・場所

開催日	時間	場所
10月11日(火)	9:30~11:30	津山老人福祉センター
	13:30~15:30	豊里公民館
10月25日(火)	9:30~11:30	登米公民館
	13:30~15:30	錦織公民館

【日時】10月28日(金)午後1時30分
 【場所】市役所南方庁舎
 【連絡先】
 ▼ 迫地域包括支援センター ☎ 0220(22)1152
 ▼ 中田・石越地域包括支援センター ☎ 0220(34)7611
 ▼ 石越分室 ☎ 0228(34)4151
 ▼ 東和・登米地域包括支援センター ☎ 0220(53)4811
 ▼ 登米分室 ☎ 0220(52)5090
 ▼ 米山・南方地域包括支援センター

催し

和と洋の極上の融合 森舞台 classics

伝統の登米能が演じられる森舞台で、本市でも人気のカ

【日時】10月16日(日)午後1時30分開場/午後2時開演
 【場所】伝統芸能伝承館「森舞台」
 【出演】カルテット・スピリタス(サククス四重奏)
 【入場料】全席自由▼前売り一般3千円、高校生以下千円(当日各500円増)※未就学児の入場は、ご遠慮ください
 ※駐車場は、登米公民館・登米総合体育館をご利用ください

チケット取り扱い

H@! F M、BEER BAR FILMORE、とよま観光物産センター「遠山之里」
 【問い合わせ】森舞台 classics 実行委員会 ☎ 0220(23)7371 (H@! F M内)

親子ふれあい映画上映会「トムとジェリー」

【日時】10月1日(土)午後1時30分開場/午後2時上映
 【場所】市視聴覚センター 第1研修室(2階)
 【対象】幼児〜大人
 【定員】30人(先着順)
 【入場料】無料・事前申込等不要
 【問い合わせ】市視聴覚センター ☎ 0220(22)5219

開催日と内容

クラス	開催日	場所	主な内容
プレママクラス	10月26日(水)	南方子育てサポートセンター(南方町新高石浦130)	お産の流れ・3要素・呼吸法
ママ&プレママクラス	10月12日(水)	石越子育て支援センター(石越町南郷字矢作130-1)	子どもの病気と予防接種
	11月9日(水)	東和子育て支援センター(東和町米谷字石橋26-1)	離乳食について語ろう
	12月7日(水)	登米子育て支援センター(登米町寺池目子待井391)	子どもの歯の手入れ

若い年代の転入者の皆さん。家賃を助成します

本市に転入しアパートなどを賃借した夫婦で、いずれかが40歳未満の場合、補助金を交付します。
 【対象者】①平成28年1月1日以降にアパートなど民間住宅を賃借した転入者で、いずれかが40歳未満(当該年度の4月1日時点)の夫婦②市税等の滞納がない人
 【補助金額】民間住宅(公的賃貸住宅、官舎、社宅、社員寮は対象外)の家賃から、住宅手当相当額を控除した家賃の2分の1。月額1万5千円を限度とし、平成28年4月から9月までの家賃支払実績に基づいて交付
 【申請期間】10月3日(月)〜31日(月)
 ※申請の方法など、詳細はお問い合わせください
 【問い合わせ】企画部企画政策課(移住・定住促進係) 移住・定住相談専用ダイヤル ☎ 0220(23)7331
 ☐ tome-life@city.tome.niyajip

市の事業を 市民の視点で評価

行政サービスの質向上のため、行政評価委員が市民の視点で事業の改善に向けて助言する外部評価を、8月1日に市役所迫庁舎で開催しました。
 本年度は、登米市行政評価委員会委員5人が、5つの基

一人を抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などの無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。
 【日時】10月14日(金)、10月28日(金) / 午後1時15分〜4時15分
 【場所】迫にぎわいセンター
 【担当】14日 開発育子(司法書士)、28日 及川毅(弁護士)
 【相談専用電話】☎ 0220(34)2308
 【相談料】無料(要電話予約)
 【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係) ☎ 0220(34)2734

障がい者の自立に向けて「つと」相談を開設

【相談日時】10月25日(火)①午前9時30分〜②午前11時〜③午後1時30分〜④午後3時〜
 【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
 【相談担当・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎ 0220(21)1011
 ▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係) ☎ 0220(58)5552
 ※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

こんにちは 赤ちゃんサロン

お母さん同士で妊娠中、出産や育児について、ゆったり話しませんか。先輩ママ、助産師や保健師をはじめ、専門スタッフから役立つ話が聞けたら、友達や育児仲間ができたりますチャンスです。気軽に参加ください。
 【対象】市内に在住の妊婦、乳幼児(1歳くらいまで)とそ

男女共同参画の施策に関する進捗状況について

だれもが生き生きと暮らせる登米市男女共同参画推進条例に基づき、平成27年度の男女共同参画の推進に関する施策の推進状況を公表します。各総合支所市民課に推進状況報告書を設置しますのでご覧ください。市ホームページにも掲載しています。
 【問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係) ☎ 0220(22)2173

相談

市では、弁護士、司法書士と協力し、債務の返済などの無料相談に応じます。相談日は月2回です。秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。
 【日時】10月14日(金)、10月28日(金) / 午後1時15分〜4時15分
 【場所】迫にぎわいセンター
 【担当】14日 開発育子(司法書士)、28日 及川毅(弁護士)
 【相談専用電話】☎ 0220(34)2308
 【相談料】無料(要電話予約)
 【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係) ☎ 0220(34)2734

出張相談会

暮らしや仕事、健康、家族など、いろいろな悩みをお持ちの人から相談を受け、問題を整理し、解決方法を一緒に考えます。相談は無料、秘密は厳守しますので、気軽にご相談ください。事前に予約が必要です。
 【予約・問い合わせ】くらしのご相談センターともまち登米 ☎ 0220(23)9963
 ☎ 0220(23)9964
 ※窓口開設時間 月/金/午前8時30分〜午後5時15分

障がい者の自立に向けて「つと」相談を開設

【相談日時】10月25日(火)①午前9時30分〜②午前11時〜③午後1時30分〜④午後3時〜
 【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所
 【相談担当・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」 ☎ 0220(21)1011
 ▼福祉事務所生活福祉課(障害福祉係) ☎ 0220(58)5552
 ※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

佐沼夏祭り 7月23日～24日



1 2 前夜祭では、セイネンブジャーショーや、ライダーになりきった人を決めるライダー選手権など、さまざまなイベントが開催されました。津島神社やとめ青年会議所、みやぎ登米農協などのみこしが、威勢のよい掛け声を響かせながら練り歩き、祭りを盛り上げました

笑顔に満ちた 登米市の夏祭り

YOSAKOI & ねぶた in とよさと 8月7日

JR陸前豊里駅前通りの演舞会場で開催されたよさこい。今年は42チームが参加。総踊りでは、全チームの同時演舞に観客も参加し、会場全体が一つのチームとなりました。夜にはねぶたが運行。暗闇に光るさまは幻想的でした



ふるさと花火 in 長沼 8月13日



全長約200mのナイアガラの花火。暗闇の中、太陽のように輝く光の滝に来場者は見入っていました

もっこり牛まつり 8月14日



恒例のもっこり牛の丸焼き。一晩じっくり焼き上げ、最後はワインで豪快に仕上げました

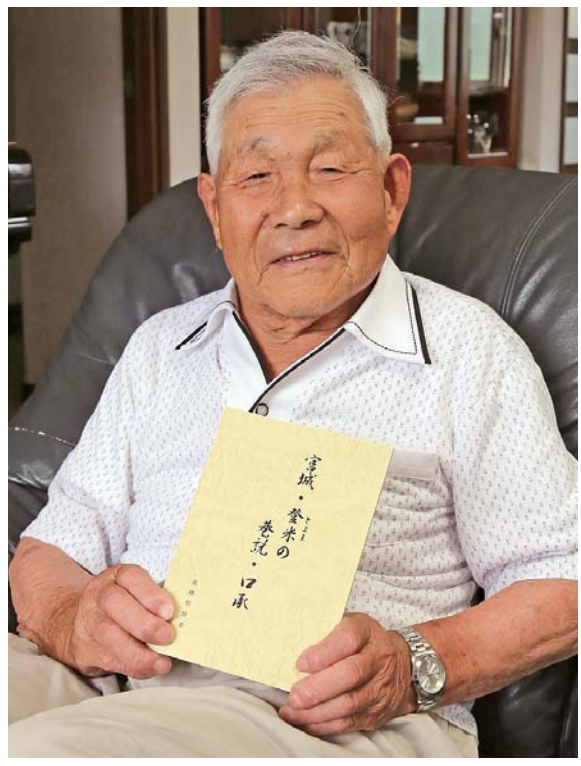
とよま明治村夏まつり 8月6日



輪投げやお笑いプロレスなどが行われ、来場者は楽しいひとときを過ごしました

ときめき人

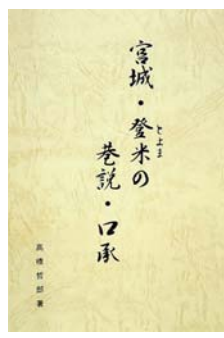
Tokimeki bito



この地に伝わる 風説・伝統を次代へ

登米町・荒町
高橋 哲郎さん
たかはし・てつろう
1921年生まれ 血液型/A型

Profile
登米出身・在住。20代からスレートふきの仕事を始め、今年の3月に廃業。登米能の伝承者であり、舞の指導と能面づくりなどを行っている。



本は、とよま観光物産センター
遠山之里(0220)525566
で購入可能



▲歌舞伎連獅子の、子獅子(左)と大獅子の面。制作には1カ月かかる

「この地の風説を知る人がいなくなってきた。忘れ去られないよう、残していかなければ」高橋さんは、昨年10月、主に登米町地域に伝わる風説をまとめた「宮城・登米の巷説・口承」を自費出版した。風説とは、正確な知識や情報源もなく、明確な根拠もないまま広まるうわさのこと。本には、郷土料理「はっと」の名前の由来や、登米町にある梨の木が話をする「面目無しの名木梨」など、11話を収録している。昔は風説を話す「こういう話があったと相づちを打ってくれる人がいた。今では、そういう人たちがいなくなった」と出版へのきっかけを語る。スレートぶき職人だった高橋さんは、市内はもちろん、栗原市や石巻市など各地で仕事をした。若い頃の移動手段は自転車だけ。泊りがけの仕事が

多かった。宿泊先では、お年寄りが楽しげに風説を話してくれた。「地元にもこんな伝説があるとはすごい」と興味を持ち、暇を見つけては尋ね歩いた。「この仕事ができ運がよかった」と笑顔で語る。一番思い出に残っている話は「はっと」。登場するお婆さんを50年探したがとうとう見つけれなかった。「探し始めた当時は、お婆さんも健在だったらいい」と見つけれないことを悔やむ。高橋さんは、登米能の伝承者でもあり、先人たちから受け継いだ教えをまとめた文献「昔語り・とよま能」も、30年前に出版。今でも能に携わり、舞を教えたり、能面を作ったりしている。「風説も能も、この地に伝わる文化。絶やしてはいけない」と、次代へつなげる草の根の活動は、まだまだ続く。

編集後記

▼取材で対象者といろいろな話をするうちに、勉強させてもらったり、感心させられたりする。帰る頃にはすっかりファンになっていく。この1年半で、自分ばかりの人のファンになった。複数回取材に行こうものならすっかりとりこもっと多くの人のファンになりたいと思う(及川)
▼4年に1度のオリンピック。今年は逆転勝ちが多くみられ、感動がたくさんありました。今号では全国大会に出場した選手の皆さんを取材。全国大会に出場するには、常に高い目標を掲げて、想像以上につらい練習を頑張っていました。これからも応援していきたいと思えます(千葉)
▼7、8月は、市内で開催されたお祭りの取材に行ってきました。神輿やよさこい、牛の丸焼きなど、大いに盛り上がりました。夏が終わり、季節が秋に変わっても、まだまだ祭りは続きます。今度は、夏と違う秋の祭りで、「登米市」を感じてみませんか(田代)



モバイルとめ
(携帯電話版ホームページ)
<http://www.city.tome.miyagi.jp/m/>



登米市メール配信サービス
(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。)
<http://tomecity.mail-dpt.jp/>